

1 スクリーニング評価におけるデフォルトの有害性クラスを適用する一般化学物質と  
2 優先評価化学物質の判定案及び今後の進め方について（案）  
3

4 令和5年1月  
5 厚生労働省  
6 経済産業省  
7 環境省  
8

9 生態影響に係る有害性情報を入手することができなかった一般化学物質については、有  
10 害性情報の提供依頼等を行い、それでも有害性情報の提供等がない場合には、生態影響に係  
11 るデフォルトの有害性クラス（有害性クラス1）を適用してスクリーニング評価を行い、優  
12 先評価化学物質の判定の審議に諮ることとしている。今年度のスクリーニング評価におけ  
13 るデフォルト適用候補物質については、ホームページ等から一定期間を設けて有害性情報  
14 の提供依頼等を行った<sup>12</sup>。

15 有害性情報の提供依頼等の結果、スクリーニング評価の結果及び今後の方針について、以  
16 下に示す。

17  
18 1. 有害性情報の提供依頼等の結果について

19 有害性情報の提供依頼等の結果を資料3別紙に示す。デフォルト適用候補物質のうち、  
20 有害性情報の提供等があった一般化学物質1物質については、今回のデフォルトの有害  
21 性クラスの適用を保留することとした。

22  
23 2. スクリーニング評価の結果

24 デフォルト適用候補物質のうち、有害性情報の提供がなかった一般化学物質2物質に  
25 対して、生態影響に係るデフォルトの有害性クラス（有害性クラス1）を適用してスク  
26 リーニング評価を行った（資料3別紙）。この結果、2物質とも優先度判定（案）は優先  
27 度「高」となり、優先評価化学物質相当とすることが適当と考えられた。

28

---

<sup>1</sup> デフォルト適用候補物質に関する有害性情報提供のお願い（令和4年9月15日）

[https://www.meti.go.jp/policy/chemical\\_management/kasinhou/files/information/ra/0.default.2022fy.pdf](https://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/kasinhou/files/information/ra/0.default.2022fy.pdf)

<sup>2</sup> 令和4年度第7回薬事・食品衛生審議会薬事分科会化学物質安全対策部会化学物質調査会 令和4年度化学物質審議会第3回安全対策部会 第229回中央環境審議会環境保健部会化学物質審査小委員会 参考資料2 スクリーニング評価におけるデフォルトの有害性クラスを適用する一般化学物質の候補物質について

[https://www.meti.go.jp/shingikai/kagakubusshitsu/anzen\\_taisaku/pdf/2022\\_03\\_s02\\_00.pdf](https://www.meti.go.jp/shingikai/kagakubusshitsu/anzen_taisaku/pdf/2022_03_s02_00.pdf)

29 3. 今後の方針

30 今回の審議結果を踏まえて、優先評価化学物質相当と判定された化学物質については、  
31 令和5年度初めに優先評価化学物質に指定する（これにより優先評価化学物質に指定さ  
32 れた物質については、令和6年度届出（平成5年度実績）から、優先評価化学物質とし  
33 ての製造・輸入数量等の届出となる。）。

34 その際、優先評価化学物質相当と判定されたものについて、その範囲が他の優先評価化  
35 学物質と重複している場合や、その取扱い実態を踏まえるとより適切な評価単位がある  
36 と考えられる場合などについては、今回のスクリーニング評価で用いた名称及び範囲に  
37 こたわらず、優先評価化学物質相当と判定された物質より広い範囲となる場合も含めて、  
38 より適切な優先評価化学物質の名称及び範囲となるよう別途検討することとする。また、  
39 優先評価化学物質として指定した後であっても、今後リスク評価を進める際に、必要に  
40 応じて同様の検討を行う。

41